

神聖な名前アーリーラーニングやケアセンター
カーライル

品質改善 計画
2018



Australian Children's
Education & Care
Quality Authority

ホーリーネーム - サービス詳細

サービス名		サービス承認番号	
神聖な名前アーリーラーニングやケアセンター		SE-00013733	
サービスの主な連絡先			
リサ・ビーヴァンカイリー・ヤング			
サービスの物理的な場所		物理的な場所の連絡先の詳細	
通り	25 Marchamley場所	電話	93667401
郊外	カーライル	モバイル	-
州/準州	WA	ファックス	-
郵便番号	6101	Eメール	Holy.Name@cathednet.wa.edu.au
承認されたプロバイダ		ノミネートスーパーバイザー	
プライマリ連絡先	フランイタリア語	名	リサ・ビーヴァン
電話	63805146	電話	93667401
モバイル	-	モバイル	-
ファックス	-	ファックス	-
Eメール	Fran.italiano@cewa.edu.au	Eメール	lisa.bevan@cewa.edu.au
郵便アドレス (サービスの物理的な位置と異なる場合)			
通り	50 Ruislipの通り	州/準州	WA
郊外	Leederville	郵便番号	6008

聖なる名 - 営業時間

	月曜	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
開始時間	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	NA	NA
閉店時間	午後6時	午後6時	午後6時	午後6時	午後6時	NA	NA

追加情報

センターは、クリスマス期間中に2週間閉じます。私たちは22に2018のため閉鎖します ND 12月の8に再度開きます 日 2019年1月の。

次のように子どもたちがグループ化されました：

乳幼児 0から16ヶ月

幼児 16ヶ月-2.2years

Juniors- 2.2-3年

Kindy 3以降

OSHC - 4年以降 (学校の初年度)

この品質改善計画を提出するための責任者の名前と位置は次のようになります。

リサ・ベヴァン - センターマネージャー/スーパーバイザー/ミネート

1.教育プログラムと実践

神聖な名前前で、私達は私達のプレイベースのプログラムを通じて、それぞれの子の独自性を尊重します。プログラムは、教育者が子どもたちと一緒に仕事の経験を学ぶ開始し、子供と大人のバランスを含んでいます。

2.子どもの健康と安全

私たちは、私たちのケアの子どもたちのための安全、安全な環境を作成することが重要であると考えています。教育者は、彼らがそれぞれの子の健全な理解と、彼らが住んでいるコンテキストを持っていることを確認します。彼らは子供のニーズが満たされていることを確認するために自分の職業の知識とスキルと一緒に、この情報を使用します。

3.物理的環境

私たちのプログラムは、神が作成され、自然界の喜びと驚きを体験する子どもたちを可能にします。私たちは、子どもたちとを接続すると信じています
環境は全体的な発展を促進し、自然界の尊重を作成します。

4.人材派遣の手配

スタッフはアクティブ学習者であり、常に専門的な発展のために努力しています。彼らはサポートしてお互いから学び、肯定的な相互作用との関係を開発するために、チームとして共同作業します。

子供たちとの関係5。

私たちは、それぞれの子は、神からの貴重な神聖な贈り物であると信じて、私たちは神が意図尊厳と尊敬とそれらを扱います。私たちは福音値に基づいて、意味のある関係の発展を支援することにより、自分自身と他人のために愛と尊敬の感覚を開発するために子供たちをサポートしています。

家族や地域社会との連携6.パートナーシップ

私たちは、子どもたちのように家族が何よりもまず教育者であることを認識する。私たちのプログラムは、それぞれの子が自分のユニークな能力を開発し、彼らの強み、能力や興味の上に構築することができます。当社は、当社のサービスは、私たちの地域社会に根ざしや歴史、文化、言語、および地域社会の伝統を反映すべきであると信じています。私たちは、彼らの家族の価値観、知識と経験を共有することを奨励することにより、家族の役割を称えるために定期的な機会を提供しています。

7.リーダーシップおよびサービス管理

センターは全慣行は神聖な名前のポリシーや手順に基づいています。私たちは、慣行を見直し、継続的に改善していることを確認するために、センターの業務に自己反射および評価のプロセスを使用しています。

品質エリア1：教育プログラムと実践

品質領域1：標準と要素

標準1.1	教育プログラムは、それぞれの子の学習と開発を強化します。	
承認された学習の枠組み	要素1.1.1	カリキュラムの意思決定は、自分のアイデンティティ、コミュニティ、福祉、コミュニケーターとして学習者と有効性などの信頼との接続に関連して、それぞれの子の学習と開発成果に貢献しています。
子ども中心	要素1.1.2	それぞれの子の現在の知識、強み、アイデア、文化、能力や興味はプログラムの基礎です。
プログラムの学習の機会	要素1.1.3	ルーチンを含むプログラムのすべての側面は、それぞれの子の学習の機会を最大化方法で構成されています。
標準1.2	教育者は、それぞれの子の学習と開発を促進し、拡張します。	
意図的な指導	要素1.2.1	教育者は彼らの決定と行動で、意図的な意図、そして思慮深いです。
応答教育と足場	要素1.2.2	教育者は子供たちのアイデアに対応し、オープンエンドの質問、相互作用やフィードバックを通じて子供たちの学習を再生すると、拡張します。
子供向き学習	要素1.2.3	それぞれの子の代理店は、イベントとその世界に影響を与える選択や決定を行うためにそれらを有効にする、促進されます。
標準1.3	教育者やコーディネーターは、それぞれの子のためのプログラムを実行することを計画し、反射的なアプローチを取ります。	
評価と計画サイクル	要素1.3.1	それぞれの子どもの学習と開発を学習、ドキュメント、計画、実施及び反射を解析し、観測の継続的なサイクルの一部として評価または評価されます。
クリティカルリフレクション	要素1.3.2	子どもの学習と発展に重要な反射は、個人としておよびグループの両方で、プログラムの計画と実施を駆動します。
家族のための情報	要素1.3.3	家族はプログラムとその子供の進捗状況について通知されています。

国内法および国家規則は、品質・エリア1を支えます

国内法および国家規則		関連する要素
セクション51(1)(B)	サービスの承認の条件(子供の教育や発達ニーズ)	1.1.1
セクション168	必要なプログラムに関連する犯罪	1.1.1、1.1.2

国内法および国家規則		関連する要素
規則73	教育プログラム	1.1.1
規則74	教育プログラムの配信のための子供の査定や評価の文書化	1.3.1
規則75	教育プログラムについての情報が利用可能に保持します	1.3.3
規則76	両親に与えられる教育プログラムに関する情報	1.3.3
規則274A NSW	就学前の年齢以上のお子様のためのプログラム	1.3.1
規則289A NT	就学前の年齢以上のお子様のためのプログラム	1.3.1
規則298Aクイーンズランド州	就学前の年齢以上のお子様のためのプログラム	1.3.1

品質・エリアのための改善 計画1

品質・エリアのための強みの概要1

要素1.1.1カリキュラムの意思決定は、自分のアイデンティティ、コミュニケーターとしてのコミュニティ、福祉、および学習者としての信頼性と有効性との接続に関連して、それぞれの子の学習と開発成果に貢献しています。

- “Strengths, Interests and Needs”, “Goal setting” and Learning Outcomes templates and a wide variety of information collecting tools are included in the enrolment pack and sent out every 12 weeks for parent feedback. This is also followed up at the biannual family meetings to discuss and review children’s progress.
- We base our educational programme on the “Early Years Learning Framework” and “my time our place
- All lead educators meet with the educational leader on Mondays and these meetings have an agenda and are minuted and fed back to all educators These meetings are used to ensure that programs connect the children with their learning and they are supported to develop across all domains and to meet the learning outcomes.
- プログラムは、彼らが子供の声や学習の枠組みの他のすべての要件が含まれていることを確実にするために、毎週見直されます。子供の声が教育プログラムに埋め込まれており、我々は、この情報を収集するための統一されたプロセスを持っています。
- 私たちは、先住民族の歴史と文化の子どもたちの理解を支援するために我々のプロセスの一環として、国の承認を作成するために一緒にCEWA先住民のコンサルタントと相談してきました。

要素1.1.2それぞれの子の現在の知識、強み、アイデア、文化、能力や興味はプログラムの基礎です。

- 私たちのプログラミングフレームワークの一環として、定期的に教育プログラムを知らせるために、それぞれの子に関するさまざまな情報を収集します。
- 我々はまた、子供に関する情報を収集します。教育プログラムを通知するホーム文化と親入力
- 私たちの教育者が子どもたちの興味に基づいて意図的な学習体験を計画している間、多くの場合、経験は子供主導型のアプローチから来ます。
- リード教育者の会議で教育者は、プログラムや枠組みを強化するため、現在のプログラムやブレインストーミングの方法を検討しています。

要素1.1.3ルーチンを含むプログラムのすべての側面は、それぞれの子の学習の機会を最大化方法で構成されています。

- 意図的な指導が発生した前回の評価と学習の拡張の蓄積されている個々の学習だけでなく、特別な活動やプロジェクトへのリンクを介してプログラムに組み込まれています。
- 私たちは、プログラム内の子供のルーチンのコミュニケーションおよび値をサポートするプログラム内の専用面積を有しています。これは、柔軟なプログラムの配信を保証するために、それぞれ二週間を検討しています。
- 子供たちは彼らの個々のニーズを満たすための移行期間中に選択肢が提供されるようにプログラムが設計されています。

要素1.2.1教育者は彼らの決定と行動で、意図的な意図、そして思慮深いです。

- 私たちのリード教育者会議は、プログラミングサイクルの継続性と一貫性をサポートするために、プログラムに反映させるために使用されています。これらの会合を通して、私たちは、すべての教育者がプログラミングフレームワークのいく評価、反射や開発に携わってきた私たちの共同のプロセスを文書化しています。
- 専用のプログラミング時間は、教育者に割り当てられ、これは中央の名簿に表示されています。非接触レジスタが維持され、教育のリーダーによって監督されます。これは、二つ以上の教育者が、同時に彼らのプログラミング非接触を持ってできるようにすることで、教育者との間に反射の会話を可能にします。

要素1.2.2教育は子供たちのアイデアに対応し、オープンエンドの質問、相互作用やフィードバックを通じて子供たちの学習を再生すると、拡張します。

- 私たちは会議でオープンエンドの質問の重要性を議論し、子どもの遊びの機会を拡大するための戦略を作成するために一緒に働きます。
- 私たちは、「再生行動計画」上で動作するように、私たちの子どもや教育関係者との戦略的な計画を作成するために、私たちにサポートするためにでてくる「playpauserewind」からプレイコンサルタント、ジョニーNeenを持っています。
- 私たちは、NQFから毎週スタッフのメモの一部として焦点質問があります。フォーカスの質問を通じて、教育者は、彼らの教育的実践に反映することができます。
- 私たちは、個人や枠組みの中でグループの両方のためのプログラム。
- 彼らは準備ができているときに戻ることに取り組んでいるプロジェクトを残す子供のための各部屋のエリアがあります。
- 教育指導者は、子供たちの学習に反映させるために理論家や哲学を使用するために教育をサポートしています。

要素1.2.3それぞれの子の代理店は、イベントとその世界に影響を与える選択や決定を行うためにそれらを有効にする、促進されます。

- 子どもたちは日焼け止めクリーム、鼻吹き、ドレッシング、食品や水へのアクセスを適用し、自助や、手洗いなどの基本的なルーチンの増加の責任を取るための機会。
- Children are involved in decision making and self-choice which is embedded in the curriculum planning process.

Standard/element	Issue identified during self-assessment	What outcome or goal do we seek?	Priority (L/M/H) How will we get there?	Success measure	By when? Progress notes		
1.1.1	Connection to the Community needs more improvement	Start to do more visits to the church and to the park Madoka, Shuri, Emily	M	Try contacting the local community for incisions. Opportunities. Meet with father Greg to develop an ongoing excursion plan.	Children will go to the park and church at least once a term	May 2018 Kaushie has come up with an excursion plan to the church as per her meeting with father Greg. We have updated our enrolment form to include this incursion.	
1.1.2	強度の関心とニーズシートは、子供たちの学習のためのより多くの目標を特定する必要があります	自分の子供のための親の目標を特定し、それらが世話している間、彼らが追跡していることを確認するために、より多くの親集中プロセスを作成します。	M	教育者と毎週の教育学会議で、新たな詳細については、シートに含まれてフォーマットや会議のアイデアを話しおり、子供たちのための目標について合います。彼らは必要なものを見るため家族とコミュニケーションに家族のためのアンケートを作成し関係を作成します。	月2019 2018年5月	2018年11月テンプレートやアンケートを作成すると、相談のための調査を送信しました	
1.2.3	プログラム内の複数の子の声が必要です。強い招待。	子どもたちの声は、より多くの目に見えるし、より強力な機会であるために作成した接続します。	H	子どもの発達によって導かとして室内で使用されている個々のものを褒めセンターユニバーサルプロシージャを作成します。	プログラム内の複数の子入力。プログラムの中で自分の声を表示するには、より強力な能力。	2018年12月	批判的に部屋とリード教育者会議でそれを反映しています。
1.3.3	情報をより利用可能と家族、多様なニーズに特に家族にアクセスできるようにする必要があります	私たちは出発点として、自分の言語での幅広いリソースとドキュメントへの方法とアクセシビリティを持っています。	M	検索言語エンジンとESLと家族を支援するためのリソースを作成します。	家族を提供するより多くのドキュメントは、我々はその情報を収集する方法のためのプロセスを開発します	2018年8月	2018年5月 この練習でのサポートのためにCommunicareに連絡しました。 2018年11月 私たちは、私たちの家族が彼らにとって意味のある言語とさまざまな方法で私たちの情報にアクセスできるように、リンクとのインターフェイスを作成するために、私たちをサポートするために、Webデザイナーに連絡してきました。

Key improvements sought for Quality Area

品質エリア2：子どもの健康と安全

品質エリア2：標準と要素

標準2.1		
それぞれの子の健康と身体活動をサポートして促進されます。		
ウェルビーイングと快適	素子 2.1.1	それぞれの子供の幸福と快適さは、睡眠、休息とリラクゼーションのためにそれぞれの子のニーズを満たすための適切な機会を得ることを含む、のために提供されます。
健康の実践と手順	素子 2.1.2	効果的な病気やけがの管理や衛生慣行が促進され、実装されています。
健康的な生活様式	素子 2.1.3	健康的な食事と身体活動を促進し、それぞれの子のために適切です。
標準2.2		
それぞれの子は保護されています。		
監督	素子 2.2.1	すべての回で、合理的な注意事項と適切な監督は、子どもたちが危害や危険から保護されていることを確認します。
インシデントと危機管理	素子 2.2.2	効果的事件や緊急事態を管理するための計画は、関係当局と協議して開発された練習と実装されています。
児童保護	素子 2.2.3	管理、教育者とスタッフが特定し、虐待やネグレクトの危険にさらされて、すべての子どもへの対応が自分の役割と責任を認識しています。

国内法および国家規則		関連する要素
セクション51(1)(A)	サービスの承認(子供の安全、健康と福祉)の条件	2.1.1、2.1.2、2.1.3、2.2.1、2.2.2、2.2.3
セクション162A	日々の担当者と指名監督者は、児童保護の訓練を持っています	2.2.3
セクション165	不十分な子どもたちを監督する犯罪	2.2.1
セクション166	不適切な規律を使用する犯罪	2.1.1、2.2.1
セクション167	害や危険から子どもの保護に関する罪	2.2.1
セクション170	教育やケアサービス敷地内に不正な人物に関連する犯罪	2.2.1

国内法および国家規則		関連する要素
セクション51(1)(A)	サービスの承認(子供の安全、健康と福祉)の条件	2.1.1、2.1.2、2.1.3、2.2.1、2.2.2、2.2.3
セクション162A	日々の担当者と指名監督者は、児童保護の訓練を持っています	2.2.3
セクション165	不十分な子どもたちを監督する犯罪	2.2.1
セクション166	不適切な規律を使用する犯罪	2.1.1、2.2.1
セクション171	教育や介護施設からの不適切な者を除外する方向に関する罪	2.2.1
規則77	健康、衛生及び安全な食品の実践	2.1.2
規則78	食品と飲料	2.1.3
規則79	食べ物や飲み物を提供するサービス	2.1.3
規則80	週刊メニュー	2.1.3
規則81	睡眠と休息	2.1.1
国内法および国家規則		関連する要素
規則82	タバコ、麻薬やアルコールのない環境	2.2.1
規則83	スタッフと家族のデイケア教育者は、アルコールや薬物の影響を受けません	2.2.1
規則84	児童保護法の意識	2.2.3
規則85	事件、傷害、外傷や病気の方針と手続き	2.1.2
規則86	事件、傷害、外傷や病気の両親への通知	2.1.2
規則87	事件、傷害、外傷や病気の記録	2.1.2
規則88	感染症	2.1.2
規則89	応急処置キット	2.1.2
規則90	医療条件の方針	2.1.2
規則91	両親に提供する医療条件の方針	2.1.2
規則92	服薬記録	2.1.2
規則93	薬剤投与	2.1.2
規則94	承認要件、アナフィラキシーや喘息の緊急事態への例外	2.1.2
規則95	薬剤投与のための手順	2.1.2
規則96	薬の自己投与	2.1.2
規則97	緊急時の避難手順	2.2.2

国内法および国家規則		関連する要素
セクション51(1)(A)	サービスの承認(子供の安全、健康と福祉)の条件	2.1.1、2.1.2、2.1.3、2.2.1、2.2.2、2.2.3
セクション162A	日々の担当者と指名監督者は、児童保護の訓練を持っています	2.2.3
セクション165	不十分な子どもたちを監督する犯罪	2.2.1
セクション166	不適切な規律を使用する犯罪	2.1.1、2.2.1
国内法および国家規則		関連する要素
規則98	電話または他の通信機器	2.2.2
規則99	教育や介護施設を残して子供たち	2.2.1
規制100	リスクアセスメントは、遠足の前に行われなければなりません	2.2.1
規制101	遠足のためのリスクアセスメントの実施	2.2.1
規制102	遠足の認可	2.2.1

品質エリアの品質改善 計画2

品質・エリアのための強みの概要2

要素2.1.1それぞれの子の幸福と快適さは、睡眠、休息とリラクゼーションのためにそれぞれの子のニーズを満たすための適切な機会を得ることを含む、のために提供されます。

- S彼らはそれを必要とする子どもたちが一日を通して水、食料や休息にアクセスするためのベースが用意されています。
- 私たちは、悪天候の期間中、子どもたちの柔軟なプレイをサポートするためのベランダでアンダーカバーエリアがあります。

要素2.1.2効果的な病気やけがの管理や衛生慣行が促進され、実装されています。

- センターだけでなく、各部屋には、彼らは、毎日、毎週、毎月準拠している必要があり、個々のクリーニングのスケジュールを持っています。感染症の発生率と広がりを制御するためにすべてのリソースの正しい殺菌、材料、玩具、家具などを確認してください。スタッフの日常業務のリストも終日埋め込みクリーニング慣行の証拠を示します。
- 子どもの医療ニーズへの迅速な対応をサポートするために、内側と外側の応急処置キットがあります。
- すべての教育者は、彼らの最初の援助の資格が資格を保持するために皆を奨励するrenumerateがあります。
- 我々はセンターの手続きをサポートし、慣行を改善するために使用する病気のレジスタを持っています。
- 私たちは、リスクがセンターに最小化することができる領域を強調するために、リスク最小化計画を持っています。

要素2.1.3健康な食事と身体活動を促進し、それぞれの子のために適切です。

- 私たちの反映処理は、メニューのフィードバックシートを含んでいます。すべての用語は、子どもたち、家族、料理人や教育者でメニューを確認します。管理者は、メニューとどのように子どもたちの健康的な食事や自律性をサポートするために、を議論するためにコックを満たしています。
- 子供のサポートプランを作成して、サポートされ監視され、推進されているそれらの物理的なニーズを確実にするために実装されています。
- 特定の食品の要件を持つ子どものために、代替食品は、子どもたちが含まうより自分の健康の要件に基づいて除外さを感じることを確認するために、オリジナルのレシピに合わせて供給されています。
- センターは、卵とナットを認識しています。
- 各部屋には、必要に応じて、子どもたちが新鮮なる過水への準備ができてアクセスすることができるようにするために水のクーラーが装着されています。毎日ハンドオーバーシートは気を取られ、子供たちは、彼らが忙しい場合には水を飲むために思い出さ可能に支持されている食事の時間外の時間を含む水を求めたりアクセス不安です。
- 私たちは、子どもたちが食事の時間外の食品にアクセスするための部屋にフルーツボウルを持っています。彼らはアクセスに家族のために食べているどのくらいのレコードがあるように、これらは、ハンドオーバーファイルに記載されています。

常時要素2.2.1は、合理的な注意事項と適切な監督は、子供が危害や危険から保護されていることを確認します。

- 監督のプランは、監督のリスク管理計画から開発されています。これらは、すべてのスタッフのために明確に概説されている高いリスクをもたらず活動や環境を確保するために、各部屋に完了しています。これらは、すべてのスタッフとのコラボレーションによって作成されました
- 私たちは、よりリスクの高い地域での監督の分野で使用されているトランシーバーを持っています。
- 私たちは、日、スマートセンターです。

効果的事件や緊急事態を管理するための要素2.2.2計画は、関係当局と協議して開発された練習と実装されています。

- 私達は私達が私達の子供の安全を向上させるために私たちの監督、プログラミングとrosteringを改善するために評価するために、この情報を使用し、毎月の慣行を監査する包括的な反射や評価プロセスを持っています。
- スタッフは、緊急機器の使用上の即時アクセスとトレーニングを持っています。
- 我々は見直し、当社の緊急対応は、三年ごとに計画して早く外部の専門家の監査役を持っています。彼らはまた、チェックアウトし、私たちの緊急設備を更新します。
- 私たちは、子どもたちが環境における安全なフォームの危険があることを確認するために、監査およびチェックリストを実施しています。
- 私たちは、任命の健康と安全管理者を持っています

要素2.2.3管理、教育者とスタッフが特定し、虐待やネグレクトの危険にさらされて、すべての子どもに対応するための彼らの役割と責任を認識しています。

- スタッフは彼らのトレーニング要件を計画することができるように私たちは、毎年2月の第27回のために予約された永久児童保護訓練を持っています。スタッフはまた、彼らが必要とするか、または年間を通して始めると子どもの保護訓練にウェビナーにアクセスすることができます。私たちは、会議やメモで子どもの保護に関する最新情報が含まれており、私たちの教育ライブラリ内の情報を持っています。
- CEWAはスタッフが年の最初の日でのトレーニングを受けることを「行動規範」を持っています。CEWAも児童保護チームと専門能力開発の機会へのアクセス権を持つスタッフを提供します。

品質・エリア2に求められる主な改善点

改善計画

標準/素子	自己評価の際に識別問題	私たちは、どのような成果や目標を求めていますか？	優先度 (L / M / H)	どのように我々はこの結果を得るのだろうか？ (ステップ)	成功指標	いつまでに？	プログレスノート
2.1.1	私たちは、子どもたちがリラックスして休息するための各部屋の面積を有しているが、我々はまだ自主規制とのより多くのサポートを必要とする私たちのケアの子どもたちを参照してください。	子どもたちは休息とでリラックスするために、彼らのニーズを最適にサポートされるように、彼らは外の部屋にあり、一方で、より多くの目に見えるスペースを作成するには。	M	<p>-彼らは彼らの残りの地域で必要なものを理解するために子供のルーチンや興味やニーズと協力。</p> <p>-リラックスして子供たちを支援する総合的なアプローチを議論するために私たちの会議で一緒に働きます。</p> <p>-私たちは、リラクゼーションを促進するスペースを作成するためのリソースを購入します。</p>	子供たちは私たちが彼らの休息のために作成した地域に行くこととなります。他の子供たちは他の人が静かな時間を持って行くことを示唆していることがあります。子供たちは、より決済されると自己規制が表示されます。	2018年6月2018年10月	2018年10月、子供たちの教育から、いくつかの居心地の良いテントを購入しています

2.1.3	彼らが必要とする一日を通して子どもや食品の可用性の健康的な食生活をサポートするために。	食事の時間に簡単に移行し、一日を通して、より自律的な態度や可用性や食べ物。	M	作成スペースは食べ物が出す子供たちに提供されていました。もっと自律食の時間。	子供たちは終日料理を提供し、簡単に食事の時間の間食料にアクセスすることができます。	2018年11月	2018年には、我々はセルフサービスの果実を有することができる子供たちが食事の時間以外の時間で食品へのアクセスを使用することをボウル。
2.2.1	私たちは、所定の位置に安全な睡眠習慣を持っていますが、意識ブラクティスをサポートするための方法を模索しています。	私たちは、より多くの監督が必要Mな場合があり、睡眠時間中の子供たちを支援したいと思います。		私たちは、安全な睡眠習慣上のインガラとPDを持つに問い合わせます。私たちは教育者や家族と共有できる情報を作成します。	スタッフは、プログラムの一環として、より多くの睡眠休息の考慮事項について説明します。リソースは実践をサポートするために開発されました。	2019年3月2018年5月	私たちは、安全な睡眠習慣上の赤い鼻の基盤と訓練がありました。

品質エリア3：物理環境

品質エリア3：標準および要素

標準3.1	施設の設計は、サービスの運用に適しています。	
目的のためにモミ	素子 3.1.1	屋外と屋内のスペース、建物、什器備品はすべての子供のアクセスをサポートするなど、その目的に適しています。
アップキープ	素子 3.1.2	構内、家具や機器は、安全で清潔で、よく維持されています。
標準3.2	サービス環境は、包括的である能力を促進し、探査や遊びベースの学習をサポートしています。	
インクルーシブな環境	素子 3.2.1	屋外と屋内のスペースを整理し、すべての子どもの参加を支援するために、両方の構築され、自然な環境での品質の経験では、すべての子どもに係合するようになっています。
リソースのサポート 遊びベースの学習要素	3.2.2	資源、材料や機器は、複数の用途を可能数で十分であり、そして遊びベースの学習に従事するすべての子供を可能にします。
環境に配慮しました	素子 3.2.3	このサービスは、環境の世話や環境に責任になるために子供たちをサポートしています。

国内法および国家規則		関連する要素
規制103	敷地内には、家具や機器は、安全で清潔で良い修理であることを	3.1.2
規制104	フェンシング	3.1.1
規制105	家具、資機材	3.2.2
規制106	ランドリーと衛生施設	3.1.1
規制107	スペース要件、屋内	3.1.1
規制108	スペース要件、屋外	3.1.1
規制109	トイレや衛生施設	3.1.1
規制110	換気と自然光	3.1.1
規制111	管理スペース	3.1.1

規制112	おむつ交換施設	3.1.1
規制113	屋外スペース自然環境	3.2.1
規制114	アウトドアスペース、日陰	3.1.1
国内法および国家規則		関連する要素
規制115	監督を容易にするために設計と構内	3.1.1
規制116	家族デイケア住宅の評価と承認された家族のデイケア施設	3.1.1
規制117	ガラス（家族のデイケアのための追加要件）	3.1.1
規則274 NSW	プール	3.1.2
規則345タスマニア	プール禁止	3.1.2

品質エリアの品質改善 計画3

品質・エリアのための強みの概要3

要素3.1.1屋外と屋内スペース、建物、什器備品はすべての子供のアクセスをサポートするなど、その目的に適しています。

- 赤ちゃんのために利用できる独立したプレイエリア、幼児、ジュニア、KindyとOSHCは、これらの地域には、屋外/屋内のフリーフローを可能な限りプレーし、必要に応じて可能にするために開くことができます。教育者は、プログラムに基づいて屋外環境のセットアップを整理します。
- 各部屋には、フードサービスのためのアイテムを格納し、赤ちゃんの部屋には独立したキッチンがありますビュッフェを持っています。

要素3.1.2構内、家具や機器は、安全で清潔で、よく維持されています。

- ルークは、ロングデイケアとOSHCで動作し、教育学の観点から、センターの整備と維持をサポートしています。
- 資本開発計画はCEWA金融と資源チームに合わせて、センター用に開発されました
- 親委員会は、このような忙しい蜂やコミュニティのイベントなどのサービスを改善するためのイベントに助成金やフィードバックの計画をサポートしています。
- 金融committee- CEWAは、そのお金は、中心がよく維持されることを保証するために、定期的に予算されていることを確認するための予算を監督しています。私たちは、利益のために非されているので、すべての資金は、センターバックに行きます。
- 専用の保守作業員（オースティン）は、安全で清潔な状態に保ち、個々の部屋の年齢層に適しているすべてのリソース、環境や家具を確保するために採用されています。保守作業員はまた、内部に発生している学習に拡張するために子供を有効に屋外構造物を作成するために、教育者と連携します。例えば、子どもたちはので、2つの別々の音楽のインストールではこの学習を確保するために私たちのヤードに追加された楽器の関心の多くは、同様に屋外環境で検討することができます示しました。
- 私たちは、日々のタスクリストやスタッフの業務に組み込まれているスケジュールを清掃しています

要素3.2.1屋外と屋内のスペースを整理し、すべての子どもの参加を支援するために、両方の構築され、自然な環境での品質の経験では、すべての子どもに係合するようになっています

- Free flow between areas. Indoor and outdoor and indoor to veranda. The veranda spaces have a dedicated area on the programme to support environment set up and flexible play.
- There is a strong focus and respect for natural environments that promotes child directed play.
- We have created an outdoor set up procedure so that children's outdoor play is more respectful and easier to facilitate

Element 3.2.2 Resources, materials and equipment allow for multiple uses, are sufficient in number, and enable every child to engage in play-based learning.

- Environments supported children to make choices about their play by allowing them to access materials of choice and construct their own play based on their ideas and choices.
- We have designated loos parts shed and storage areas where resources can be used across multiple areas.
- 私たちは、複数のプレイ経験のためのリソースの使用を奨励するREMIDAへのメンバーシップを持っています。
- 機器を購入するときに我々は、すべての子どもたちが豊富な資料へのアクセスを持っていることを確認するために、倍数の購入を保証します。

要素は、サービスが環境に気3.2.3と環境に責任になるために子供たちをサポートしています。

- 私たちは、人生のサイクルと、それは持続可能な環境と健全な惑星を作成する際に果たす役割の子どもたちの理解を支援するための鶏を持っています。我々は、中心に12週間毎巡回侵入を持って、持続可能なプラクティスの子どもたちの理解を支援するために「ワーム廃棄物」の会社を形成します。
- 私たちは、彼女は月がそこらのために来て、赤ちゃんの鶏に成長するためにそれらをサポートするために、12個の受精卵の上に座ってbroody鶏肉「サンシャインチキン」に持ち込んでいる家族（エイミー、アナベルとハリエト）を持っています。子どもたちは十分に成長した鶏に卵から生命のサイクルを見ることができました。
- すべてのイースター私たちは、子どもたちに自然界の畏敬の念と不思議を紹介し、新しい人生を祝うために鶏の孵化場に持ち込みます。これは、子どもたちがプログラムの一環として楽しみに毎年、継続的なプロジェクトです。
- 私たちは、彼らの屋内と屋外の環境のすべての分野で最大化するための教育指導者の家族、子供や教育者からのフィードバックやリンクの子どもたちの学習に設計された「環境計画」を実施しています。
- 私たちは、子どもたちの意識を高め、環境責任の彼らの好奇心を促進するために、毎日11.30から12.30からセンターを通じて「地球時間」を開発しました。
- 子どもたちが教育プログラムの一環として、植物に水できるように、我々はすべての分野で庭のベッドを持っています。

品質・エリア3に求められる主な改善点
改善計画

標準/素子	自己評価の際に識別問題	私た優先度どのような成果や目標を求めています (L/M/H)の結果を達成する取得します	成功指標	いつまでに？	？プログレスノート
3.2.3	問題余分な有機物を取る子供たちの食事の準備を形成するために、他のコミュニティメンバー、または農家を取得します。	私たちの食事の準備から以下のL廃棄物がされるようにするには	この練習をサポートすることに興味があるカーライルのコミュニティからローカルメンバーを見つけるためにお問い合わせgumtree。サポートを要求するためにFacebook上のポストを置きます。	少ない有機性廃棄物	2019年3月 2018年11月 Tailahは、持続可能性担当役員であることの一部として、このプロジェクトに取り組んでいます。

3.2.1	フリーロー - センター全体に。私たちは、この数回を試してみました。私たちがなりたいの結果と同じように満足していないしています。私たちは、このプロセスではもっと自信になるし、自分の役割を理解するために、関係者全員をサポートしたいと思います。	センター内のすべての年齢層や部屋と混合する子どもたちをサポートするために。これは簡単にアクセスしても伝達され、簡単かつ十分に理解過程で環境を作成します。	当社は、リスクの最小化と通信プロセスとセンター内に容易にアクセスできる組み込みプラクティスとして、このプロセスを作成するためのプログラミング戦略の作成に協力します。	これらは、プログラムとして、またはワイドプログラムおよびセンター内の必要に応じて発生します。	2019年8月	2018年9月 Trialie D し、問題は、将来的にこれをサポートするために加工する必要があることが確認されました。私たちは再評価されます。
3.2.1	私たちは子供を従事し、再生子供たちがに従事しているための屋外エリアではよ豊かな環境を持っており、り多くのアイデアとその家プログラムや子供用のプレ族のそれらを含める必要がありに野外劇中高まり値を参照してください。	M	屋外遊びや環境のためのプレーストーミングのアイデア	プログラム上の屋外の考慮事項は、機会が豊富になります	2019年3月	2018年10月 ジョニーNeenは、プレイコンサルタントは、屋外遊びの旅を文書化しています。

品質エリア4 : 人材派遣の手配

品質エリア4 : 標準と要素

標準4.1	人材配置は子供たちの学習と開発を強化します。	
教育者の組織	素子 4.1.1	サービス全体で教育者の組織は、子どもの学習と開発をサポートしています。
スタッフの継続性	素子 4.1.2	子どもたちは、サービスの教育の連続性を体験するためにあらゆる努力がなされています。
標準4.2	管理、教育者とスタッフは、共同の尊重および倫理的です。	
プロフェッショナルコラボレーション	素子 4.2.1	相互尊重と協力して、挑戦してと管理、教育者やスタッフの仕事は、お互いの強みやスキルを認識し、お互いから学びます。
プロの基準	素子 4.2.2	プロフェッショナル基準は実際、相互作用との関係を導きます。

国内法および国家規則		関連する要素
セクション51(2)	サービスの承認の条件 (FDCコーディネーター)	4.1.1
セクション161	オフENSノミネート監督なしで教育や介護サービスを運営します。	4.1.1
セクション161A	所定の最小要件を満たしていないようノミネート監督者のための犯罪	4.1.1

第162条	責任者が存在しない限り、教育、介護サービスを動作させるための犯罪	4.1.1
セクション163	家族デイケアコーディネーターの任命または関与に関連する犯罪	4.1.1
セクション164	家族デイケア教育への支援に関する罪	4.1.1
セクション164A	家族デイケアサービスによって子どもたちの教育とケアに関わる犯罪	4.1.1
セクション169	人員の手配に関連する犯罪	4.1.1
セクション269	家族デイケア教育者、コーディネーターとアシスタントの登録	4.1.1
規則117A	日々の担当者を配置	4.1.1
規則117B	日々の担当者のための最小要件	4.1.1
規則117C	指名監督者のための最小要件	4.1.1
規則118	教育リーダー	4.1.1
国内法および国家規則		関連する要素
規則119	ファミリーデイケアの教育者や家族デイケア教育アシスタントは、少なくとも18歳まで	4.1.1
規則120	18歳未満の教育者が監督します	4.1.1
規則123	センターベースのサービス - 子供の比率への教育	4.1.1
規則123A	教育比ファミリーデイケアサービスへのファミリーデイケアコーディネーター	4.1.1
規則124	家族デイケア教育 - 教育を受けたとの世話をすることができます子供の数	4.1.1
規則126	センターベースのサービス - 一般的な教育者の資格	4.1.1
規則127	ファミリーデイケア教育者の資格	4.1.1
規則128	ファミリーデイケアコーディネーターの資格	4.1.1
規則130	センターベースのサービス - 幼児の教師のための要件25の承認された場所よりも少ないです	4.1.1
規則131	幼児の教師のための要件 - センターベースのサービス - 25以上の承認を受けた場所が、25人の未満の子供	4.1.1
規則132	センターベースのサービス - 幼児の教師のための要件25-59の子供たち	4.1.1
規則133	幼児の教師のための要件 - センターベースのサービス - 60から80人のまでの子ども	4.1.1
規則134	センターベースのサービス - 80人の以上の子供幼児の教師のための要件	4.1.1
規則135	幼児の教師の病気や不在	4.1.1
規則136	救急資格	4.1.1
規則143A	家族のデイケア教育者のための最小要件	4.1.1
国内法および国家規則		関連する要素

規制143B	家族デイケア教育の継続的な管理	4.1.1
規制144	ファミリーデイケア教育アシスタント	4.1.1
規制145	スタッフレコード	4.1.1
規制146	ノミネートスーパーバイザー	4.1.1
規制147	スタッフ	4.1.1
規制148	教育リーダー	4.1.1
規制149	ボランティアや学生	4.1.1
規制150	担当者	4.1.1
規制151	子どもたちと直接作業教育者の録音	4.1.1
規制152	幼児の教師へのアクセスの記録	4.1.1
規制153	家族デイケア教育者、コーディネーターとアシスタントの登録	4.1.1
規制154	家族デイケア教育者以外の職員の記録、家族のデイケアコーディネーターと家族のデイケア教育アシスタント	4.1.1

品質エリアの品質改善 計画4
品質・エリアのための強みの概要4

強み

サービスは、子どもの学習と開発をサポートして渡つ要素は、教育者の組織化4.1.1。

- 名簿の反射シートは、センター全体で人員の計画をサポートするために使用されています。私たちは、任意の懸念、支援ハンドオーバーやトランジションを強調表示し、子供、家族、お互いをサポートして教育者のニーズを満たすためにそれを使用します。教育者はまた、改善のための任意の領域が識別され、この情報が前進し、より良い名簿を作成するために利用されることを保証するためにそれを完了します。
- 名簿は、サービスは、子比、人員および法的要件への教育を維持することを確実にするために設計されており、毎週見直されます。それは、私たちのスタッフの通信ボードに表示されるだけでなく、毎週、電子的に送信されます。

子どもたちは、サービスの教育の連続性を体験するための要素4.1.2は、あらゆる努力がなされています。

- 私たちは、スタッフセンターがオープンして以来、ここで働いているセンターで採用しています。
- スタッフは、彼らが離れて職場から、リラックスした環境の中で部屋、プログラミングや運用要件を議論するために満たす「日付夜」を持って、彼らが自分の時間がセンターから尊敬されていると感じることができます。
- 私たちは、定期的に、彼らがやっているか、自分の仕事のためにそれらに感謝するために何を祝うためにスタッフのための「ランチ」を提供します。

要素4.2.1管理、相互尊重と協力して、挑戦し、互いの強みやスキルを認識し、互いに学びと教育者とスタッフの仕事。

- 私たちは、スタッフが一緒にコミュニティプロジェクトに参加できるように、コミュニティのイベントを開催し、チームビルディングの練習としてそれを使用します。私たちは、ミッションオーストラリアは、これは、スタッフが主催し、家族でサポートされていたホームレスのための資金を調達するために、他の活動の中で出て眠れませんでした。
- 月曜日のランチタイム教育会議は、プログラムに反映し、センター全体でのプログラミングにおける継続性と一貫性をサポートするために開催されています。
- 私たちは、スタッフのスキルがスタッフは自分のスキルや才能を披露するためにあらゆる機会を持っていることを確認するために登録しています。
- 私たちは、「のWhatsApp」を介して通信します。我々は、このメディアやスタッフ、お祝いを通じて誕生日、妊娠、およびその他の成果を祝います。スタッフは定期的にスタッフの昼食の、お祝い事や一般thankyousのための資金を提供特別な行事や管理のために収集します。これらのお祝いのために提供されていると評価され、サポートされているスタッフを確保するために、年間予算で予算化されています。
- 社交クラブやスタッフのための社会的な行事のために資金集めの使用されている(チョコレート、新鮮な果物や他のお菓子を売つ)「ミニバー」のようなスタッフの資金調達の機会があります。

要素4.2.2 Professionalの標準ガイドの練習、相互作用との関係。

- 「のWhatsApp」。彼らのスタッフシェアプログラミングのアイデアは、顔の本のページを使用して、プロのアイデアを共有し、鼓舞し、お互いから学ぶことEYLFページと教育指導者のページだけでなく、他の多くの、すなわち。
- 私たちは、価値とPDに出席してきた専門的な学習や教育を推奨するものではスタッフ会議中に他の教育者と彼らの学習を共有するために招待されています。
- 私たちは、自分のスキルを開発し、後継者育成とキャリア開発を支援するためにスタッフをサポートするためにノミネート監督やマネージメントトレーニング誘導プロセスやファイルを作成しています。
- 私たちは、ポリシーでそれを調達、実践と支援の意思決定に反映させるために児童のUN権利、行動のECAコードと倫理のCEWAコードを使用します。
- 私たちは、セクタ内の慣行についての情報を共有するために、私たちの教育者が専門家として評価されるようにサポートするために、子供オーストラリアで2018年12月に「学習ツアー」に参加しています。

品質・エリアに求められる主な改善 点4

改善計画

標準/素子	自己評価の際に識別問題	私たちは、どのような成果や目標を求めていますか？	優先度 (L / M / H)	どのように我々はこの結果を得るのだろうか？ (ステップ)	成功指標	いつまでに？	プログレスノート
4.1.2	私たちは、教育者の多数が産休に行く持っています。私たちは、家族を確保することにし、自分の部屋開始したいと表明して、教育者の継続的な数を確保する必要があります。持っています。	私たちはスタッフの感じが評価H		スタッフとの定期的な会議は、入力を取得します。教育者は、業務の意思決定の管理を知らせるために、それらをエンパワーするために、独自の会議を開催することができます。	スタッフは最低限の欠席との位置にその役割を維持します。スタッフはセンターで自分の役割をより詳細に自律性を持っています	November 2019	2018-あり 私たちは、フィードバックセッションや会議を開始しました。 2018年11月 私たちは、子供のためのケアの継続性をサポートするために、2つの余分な有能なスタッフを募集中です。これらのスタッフは、センターの山車は、休暇をカバーすることになります。
4.2.2	教育者のためのより多くの専門能力開発の機会を作成します。	ネットワーキングの機会の広い範囲に従事するスタッフ。	M	会議でブレインストーミング。専門的な開発目標に反映させるために、個々のスタッフとのミーティング。	プロの開発カレンダーで大婚約。示すか一緒に行くように頼まれることなく、一緒にイベントに参加すると詳細情報を要求します。	2019年3月	2018年11月 - スタッフの鑑定の際、私たちは、個々の目標を絞られていると、彼らのプロとしての目標を得るために、教育者やスタッフをサポートするために、経営と戦略を開発しました。
4.2.2	スタッフへの政策や情報に簡単にアクセスしてください	オンラインポータルまたは同等のUSBおよびハードコピーに我々が今持っている政策や文書を持っているために、	L	文書はPDF形式首里に準備ができていないことを確認すると、メモ、会議やのWhatsAppからのアイデア要求入力で動作します	スタッフのための政策へのオンラインアクセスの未来	2019年5月 2019年11月。	含める必要がある政策に取り組んで

品質エリア5：子どもとの関係

品質エリア5：標準および要素

標準5.1	敬意と公正な関係は、それぞれの子に維持されています。
子相互作用に正の教育者	要素5.1.1応答性と意味の相互作用が関与して、安全な自信を持って含まれるようにそれぞれの子をサポートして信頼関係を構築します。
尊厳と子どもの権利	要素は、尊厳を5.1.2とすべての子どもの権利が維持されています。
標準5.2	それぞれの子には敏感で応答性の関係を構築し、維持するためにサポートされています。
協調学習	要素5.2.1子供たちは、共同作業から学び、お互いを助けるためにサポートされています。
セルフレギュレーション	要素5.2.2それぞれの子は、自分の行動を規制他人の行動に適切に対応し、競合を解決するために効果的にコミュニケーションするためにサポートされています。

国内法および国家規則		関連する要素
セクション166	不適切な規律を使用する犯罪	5.1.1、5.1.2、5.2.2
規制155	子どもとの相互作用	5.1.1、5.1.2、5.2.2
規制156	グループ内の関係	5.2.2

品質エリアの品質改善 計画5

品質・エリアのための強みの概要5

要素5.1.1 応答性と意味の相互作用が関与して、安全な自信を持って含まれるようにそれぞれの子をサポートして信頼関係を構築します。

- ルーム遷移や教育者がどのように子供のための最善のケアに学ぶためにドキュメントや情報を収集し、子供と家族のためのオリエンテーションのプロセスがあります。彼らは、個々のインクルージョンシートを含める日付の予約メモや学習成果をリンクされている子の訪問記録用紙を果たしています。
- 私たちは、子どもたちは子供たちが楽しむリソースへのアクセスを持っているように、私たちが関心のある分野が含まれていることを確認し、それらをサポートする気分させるための個別計画が含まれます。
- 私たちは、環境中の安全を感じるためにそれらをサポートするために、子どもたちのホーム文化に関する情報を使用しています。
- すべての部屋には、子供たちの文化とどのようにそれらを含めることについて表示しています。
- 私たちは、インクルージョンセンターにおける子どものケアを支援する計画で、これらはすべての教育者や家族に伝えている開発しています。

要素は、尊厳を5.1.2とすべての子どもの権利が維持されています。

- 我々は、具体的尊厳と子どもの権利を支援するために、当社の監督と排泄ポリシーを設計しました。トイレは子供のプライバシー、自助スキルや自立を支援するために、各年齢層で異なって設計されています。
- 子供たちは別のプロジェクトまたは遷移に移動する前に警告を与えています。
- 私たちは、子供たちと私たちの実践を導くために哲学、児童のUN権利と倫理のECAコードを使用しています。

要素5.2.1 子供たちは、共同作業から学び、お互いを助けるためにサポートされています。

- ルーチンと遷移は中心を通して実現される全体的なアプローチを確実にするために、中央のプログラミングフレームワークに含まれています。(ドキュメントのフレームワークのプログラミングを参照してください。)
- 私たちはお互いから学ぶ子どもたちを支援するためのセンターで共同プロジェクトを持っています。
- 子どもたちは、このようなテーブルを設定し、離れて梱包など他人の利益の部屋での経験と一緒に働きます。
- 私たちはお互いを訪問する兄弟の機会を持っています。これは、登録プロセスの一部としてサポートされています。

要素5.2.2 それぞれの子は、自分の行動を規制他人の行動に適切に対応し、競合を解決するために効果的にコミュニケーションするためにサポートされています。

- 個々のインクルージョン計画が実施され、子供、教育、家族や外部の機関と検討されています。
- 子どもたちは発達適切な自分の限界を設定するに関与しています。
- 教育者は、自分の行動を規制他人の行動に適切に対応して発生する可能性のある競合を解決するために効果的にコミュニケーションするために私たちが子供たちをサポートしています。
- プログラムは、両方の屋内と屋外で、リラク্সリセットと自己規制するための領域を提供する上で重視しています

品質エリア5に求められる主な改善点

改善計画

標準/素子	自己評価の際に識別問題	私な優先度どのような成果や目標を求めています (L/M/H) どの結果に我々が力を発揮します	成功指標	いつまでに？	？	プログレスノート	
5.1.1	私たちは忙しい特に日中子供とのより意味のある関係。	子どもたちとの対話を楽しむと気晴らしなして存在することが、より多くの時間。	H	教育者は反映し、その慣行を改善するために、毎週の反射シートを使用します。	教育者が反映されたとき、彼らは感じると見て子供の部屋で何が起きているかに改善されます。	2019年3月	2018年6月 送り出されたフォーカスの質問 2018年8月 一度に一つの品質領域に焦点を当てます
5.2.1	私たちは、buddying、プログラムに指導のためのより多くの機会を持っていると思います。	サービス内で年少の子供たちを指導年長の子供。新規または移行している子供のためのバディプログラム。	M	私たちは、戦略を見て、リード教育者会議でこれを議論します	センター内での作業メンターとバディプログラム	2018年4月	\

5.2.1	より多くの機会は、プログラム内で相互に作用し、お互いから学ぶ子どもたちのために提供する必要があります。	子どもたちはセンターへの訪問時に部屋から部屋に移動するためのより多くの機会を開発します。	M	毎週の使用テイングで、センターの	目標としてより多くの議論を、毎週のミーティング	2019年4月 2018年9月：我々は持っています	<p>センター外にかかわらず、いくつかのオープンエンドの自由な流れを試さ。私たちは、私たちの教育のリーダー会議で議論し、リスク評価およびプログラミングの議論を前方に移動するプログラムでこれを含めるために一緒に働いている発達グループの周りの懸念のカップルを持っていました。</p> <p>2018年10月 兄弟とのより多くの訪問を手配するために両親と一緒に取り組んで始まります。この練習をサポートするように更新登録フォーム</p>
-------	---	--	---	------------------	-------------------------	---------------------------	--

品質エリア6：家族や地域社会との共同パートナーシップ

品質エリア6：標準と要素

標準6.1		家族と敬意関係が開発され、維持され、家族は子育ての役割でサポートされています。
サービスとのかかわり	素子 6.1.1	家族は、サービスに関連するサービスの決定に貢献することが入学からサポートされています。
親ビューが尊重されます	素子 6.1.2	家族の専門知識、文化、価値観、信念が尊重され、家族が意思決定の子供の学習と福祉について共有しています。
家族がサポートされています	素子 6.1.3	現在の情報は、育児や家族の幸福をサポートするサービスおよび関連するコミュニティサービスについてのご家族やリソースが利用可能です。
標準6.2		共同パートナーシップは、子どもたちのインクルージョン、学習と福祉を向上させます。
トランジション	素子 6.2.1	それぞれの子のための学習やトランジションの継続性は、関連する情報を共有し、責任を明確にすることによってサポートされています。
アクセスと参加	素子 6.2.2	効果的なパートナーシップは、プログラム内の子供のアクセス、インクルージョンと参加をサポートしています。
コミュニティ・エンゲージメント	素子 6.2.3	サービスは、関係を構築し、そのコミュニティに係合します。

国内法および国家規則		関連する要素
セクション175	登録を維持するための要件に関連する犯罪およびその他のドキュメント	6.1.3、6.2.1
規制157	親のためのアクセス	6.1.1

品質・エリア6のための改善 計画

品質・エリアのための強みの概要6

要素6.1.1 家族は、サービスに関連するサービスの決定に貢献することが入学からサポートされています。

- すべての家族は、サービススタッフを満たすために、サービスで提供する上で、すべてのプログラムにして洞察を得るために、入学前にサービスの包括的なツアーが設けられています。
- Policies are on display in the foyer for families in a dedicated family policy file. They are also available online on the Holy Name website and in the enrolment package given to families. Policies are reviewed by the families who make up the services reference group and meet once every 6 weeks.
- Policies are sent out to keep families informed of what they are. They are also attached to email updates when providing families with relevant information i.e. sun protection policy in the beginning of summer.
- We have a Family management committee that families are invited to participate in and contribute to operational and other matters in the Centre.
- **Element 6.1.2 The expertise, culture, values, beliefs of families are respected, and families share in decision-making about their child's learning and wellbeing.**
- Enrolment meeting with Lead educator to discuss children's settling in procedures being updated.
- We have playdates and orientation visits to collect information from families about how they would like to participate in the Centre.
- We have a child information collection process that starts at enrolment and information is regularly updated to meet the continuing change in the needs of the children and families while they attend Holy Name.
- We use valuable information that we collect at the parent committee meeting to support their participation in the service. They recently discussed how they would like to have a parent representative from each room to support connections for the children and families and we are proceeding with this practice from our next AGM.
- The programming cycle includes the principles and practices of the NQF and our philosophy.
- 尊敬と含み感じるために家族をサポートするために、5種類の言語で提供されて聖名のウェブサイト上の情報があります。

要素6.1.3 現在の情報は、育児や家族の幸福をサポートするために、サービスと関連するコミュニティサービスについてのご家族やリソースが利用可能です。

- 私たちは、と連携し、外部機関からの支援を求めます。
- サービスのウェブサイトは、彼らがサービスポリシーやダウンロードプログラム、フォームやその他の有用な情報を見ることができるエリア内のログを持つ家族を提供します。
- 私たちは、地域社会における関連コミュニティの祭りや活動を表示するコミュニティボードを持っています。
- 私たちは、家族を支援し、彼らの子育てニーズだけでなく、コミュニティサービスをサポートし、それらに情報を提供するためのプラットフォームとして、当社のプレイグループを使用します。

Element 6.2.1 Continuity of learning and transitions for each child are supported by sharing relevant information and clarifying responsibilities.

- We have biannual parent information evenings and also have regular meeting with families to keep informed and our relationships strong.
- We have a transition to school process to share information with schools and the OSHC so that we can support children's continuity of care and their learning journey.
- We have rostered shifts in rooms to support continuity of care where it is required. We watch the trends on QIKKIDS and alter shifts to the attendance trends that we review each week.
- We have meetings with both lead educators prior to children transitioning between rooms and to ensure best outcomes for the children and families.
- Transitions are linked to the learning outcomes.

要素6.2.2 効果的なパートナーシップは、プログラム内の子供のアクセス、インクルージョンと参加をサポートしています。

- 私たちは、プログラム中の彼らのインクルージョンを支援するためのさまざまな方法で家族や子供たちから情報を収集します。私たちは彼らのために計画するために使用されている子どもたちのための個別支援計画を作成します。
- 私たちは、資源エリアの家族に利用できるさまざまな情報を持っています。我々はまた、彼らは支援を見つけることが家族のために私たちの地域社会でのローカルサービスに関するファクトシートを照合しています。
- 私たちは中に含めることをサポートするためのリード教育者会議でCommunicareからジェシカ・ステイブンスとの定期的なスケジュールされたミーティングを持っています！35

品質・エリアに求められる主な改善 点6
改善計画

標準/ 素子	自己評価の際に識 別問題	概ね次のような成果や目標を求めています (Y / L / M / H)	どのように我々はこの結果を得るの だろうか？ (ステップ)	成功指標	いつまでに？	プログレスノート	
6.1.1	For children to be able to get to know the educators and children in their rooms more individually.	A tool to assist children to feel welcome and to settle into the Centre	M	Create a Holy name Welcome book and a book for each room with the educator's names and some important routine information.	Families and children and Educators will see more settled children. Children will know their educators.	November 2018	<p>15.8.18 We discussed this at the Lead educator meeting</p> <p>17.8.18 Emily Ryder has started work on this project.</p> <p>3.11.18 Fiona has taken over the development of this book and it is in production.</p>

6.1.2	We send out many different strategies to engage families to contribute to the programme but are not as successful in getting information as we would like to be	To ensure that we are getting rich feedback from the families in ways that are suitable to them.	M	Try different strategies get families involved. Get information about how families like to be communicated to.	We will receive greater information from families in the centre operations and in the programming cycle. A stronger process will be developed to support collection of information from families	August 2019	<p>2018 May Sent out a communication survey to families.</p> <p>October 2018 Working with educators to see what families are feeding back and at what times are convenient or preferred.</p>
6.1.3	We would like information about the Centre to be more accessible to families especially those from other cultures.	For families from diverse families to feel welcome in the centre and to be included.	M	We will identify the different cultures of families and children we have attending the centre. We will look into the applications that are available to support translation of documents and accessibility of information in different languages.	When families enrol at the Centre we will be able to direct them to a wider variety of resources to support them. We will have access to technology that supports us to include families in the Centre.	March 2018	<p>November 2018 Shuri is adding things to the webpage to support easier access for families' from different cultures. We are starting to use the QIKKIDS application to support educators to identify children and families from different cultures</p>

Quality Area 7: Governance and Leadership

Quality Area 7: Standards and elements

Standard 7.1		Governance supports the operation of a quality service.
Service philosophy and purpose	Element 7.1.1	A statement of philosophy is developed and guides all aspects of the service's operations.
Management systems	Element 7.1.2	Systems are in place to manage risk and enable the effective management and operation of a quality service.
Roles and responsibilities	Element 7.1.3	Roles and responsibilities are clearly defined, and understood, and support effective decision-making and operation of the service.
Standard 7.2		Effective leadership build and promotes a positive organisational culture and professional learning community.
Continuous improvement	Element 7.2.1	There is an effective self-assessment and quality improvement process in place.
Educational leadership	Element 7.2.2	The educational leader is supported and leads the development and implementation of the educational program and assessment and planning cycle.
Development of professionals	Element 7.2.3	Educators, co-ordinators and staff members' performance is regularly evaluated and individual plans are in place to support learning and development.

National Law and National Regulations		Associated element
Section 21	Reassessment of fitness and propriety (provider approvals)	7.1.2
Section 51(2)	Conditions on service approval (FDC co-ordinators)	7.1.2, 7.1.3
Section 56	Notice of addition of nominated supervisor	7.1.2
Section 56A	Notice of change of a nominated supervisor's name or contact details	7.1.2
Section 161	Offence to operate education and care service without nominated supervisor	7.1.2
Section 161A	Offence for nominated supervisor not to meet prescribed minimum requirements	7.1.2
Section 162	Offence to operate education and care service unless responsible person is present	7.1.2
Section 162A	Persons in day-to-day charge and nominated supervisors to have child protection training	7.1.2
Section 163	Offence relating to appointment or engagement of family day care co-ordinators	7.1.2, 7.1.3
Section 164	Offence relating to assistance to family day care educators	7.1.2
Section 164A	Offence relating to the education and care of children by family day care service	7.1.2, 7.1.3
Section 165	Offence to inadequately supervise children	7.1.2
Section 166	Offence to use inappropriate discipline	7.1.2

National Law and National Regulations		Associated element
Section 167	Offence relating to protection of children from harm and hazards	7.1.2
Section 168	Offence relating to required programs	7.1.2
Section 169	Offence relating to staffing arrangements	7.1.2
Section 170	Offence relating to unauthorised persons on education and care service premises	7.1.2
Section 171	Offence relating to direction to exclude inappropriate persons from education and care service premises	7.1.2
Section 172	Offence to fail to display prescribed information	7.1.2
Section 173	Offence to fail to notify certain circumstances to regulatory authority	7.1.2
Section 174	Offence to fail to notify certain information to regulatory authority	7.1.2
Section 174A	Family day care educator to notify certain information to approved provider	7.1.2, 7.1.3

National Law and National Regulations		Associated element
Section 167	Offence relating to protection of children from harm and hazards	7.1.2
Section 168	Offence relating to required programs	7.1.2
Section 169	Offence relating to staffing arrangements	7.1.2
Section 170	Offence relating to unauthorised persons on education and care service premises	7.1.2
Section 175	Offence relating to requirement to keep enrolment and other documents	7.1.2
Section 188	Offence to engage person to whom prohibition notice applies	7.1.2
Section 269	Register of family day care educators, coordinators and assistants	7.1.2
Regulation 31	Condition on service approval-quality improvement plan	7.2.1
National Law and National Regulations		Associated element
Regulation 5	Quality improvement plans	7.2.1
Regulation 56	Review and revision of quality improvement plans	7.2.1
Regulation 158	Children's attendance record to be kept by approved provider	7.1.2
Regulation 159	Children's attendance record to be kept by family day care educator	7.1.2
Regulation 160	Child enrolment records to be kept by approved provider and family day care educator	7.1.2
Regulation 161	Authorisations to be kept in enrolment record	7.1.2
Regulation 162	Health information to be kept in enrolment record	7.1.2
Regulation 163	Residents at family day care residence and family day care educator assistants to be fit and proper persons	7.1.2
Regulation 164	Requirement for notice of new persons at residence	7.1.2
Regulation 165	Record of visitors	7.1.2
Regulation 166	Children not to be alone with visitors	7.1.2
Regulation 167	Record of service's compliance	7.1.2
Regulation 168	Education and care service must have policies and procedures	7.1.2
Regulation 169	Additional policies and procedures—family day care service	7.1.2
National Law and National Regulations		Associated element
Regulation 170	Policies and procedures to be followed	7.1.2

National Law and National Regulations		Associated element
Section 167	Offence relating to protection of children from harm and hazards	7.1.2
Section 168	Offence relating to required programs	7.1.2
Section 169	Offence relating to staffing arrangements	7.1.2
Section 170	Offence relating to unauthorised persons on education and care service premises	7.1.2
Regulation 171	Policies and procedures to be kept available	7.1.2
Regulation 172	Notification of change to policies or procedures	7.1.2
Regulation 173	Prescribed information to be displayed	7.1.2
Regulation 174	Time to notify certain circumstances to regulatory authority	7.1.2
Regulation 174A	Prescribed information to be notified to accompany notice	7.1.2
Regulation 175	Prescribed information to be notified to regulatory authority	7.1.2
Regulation 176	Time to notify certain information to regulatory authority	7.1.2
Regulation 176A	Prescribed information to be notified to approved provider by family day care educator	7.1.2
Regulation 177	Prescribed enrolment and other documents to be kept by approved provider	7.1.2
Regulation 178	Prescribed enrolment and other documents to be kept by family day care educator	7.1.2
Regulation 179	Family day care educator to provide documents on leaving service	7.1.2
Regulation 180	Evidence of prescribed insurance	7.1.2
Regulation 181	Confidentiality of records kept by approved provider	7.1.2
National Law and National Regulations		Associated element
Regulation 182	Confidentiality of records kept by family day care educator	7.1.2
Regulation 183	Storage of records and other documents	7.1.2
Regulation 184	Storage of records after service approval transferred	7.1.2
Regulation 185	Law and regulations to be available	7.1.2
Regulation 344 Tasmania	Working with vulnerable people registration – staff members	7.1.2
Regulation 358 Victoria	Working with children check to be read	7.1.2

National Law and National Regulations		Associated element
Section 167	Offence relating to protection of children from harm and hazards	7.1.2
Section 168	Offence relating to required programs	7.1.2
Section 169	Offence relating to staffing arrangements	7.1.2
Section 170	Offence relating to unauthorised persons on education and care service premises	7.1.2
Regulation 359 Victoria	Criminal history record check to be read and considered	7.1.2

Quality Improvement Plan for Quality Area 7

Summary of Strengths

Strengths

Element 7.1.1 A statement of philosophy is developed and guides all aspects of the service's operations.

- The philosophy is considered as part of the programming cycle
- Regular cycle of review is conducted annually in consultation with educators using family, child input.
- At Lead educator/educational leader meeting discussion is held to further support the philosophy being used to guide the programming cycle and centre operations and this is embedded in the programming framework.

Element 7.1.2 Systems are in place to manage risk and enable the effective management and operation of a quality service

- All visitors to the centre are required to sign in and wear a lanyard for identification and be accompanied at all times.
- Staff are provided with the opportunity to review the policies at staff meetings and other times. Parents and families are also part of the review process and this is documented in the policy review file.
- Risk management templates are created to support all new programming ideas or areas that could present a potential risk. These are kept on file, displayed and are communicated to all stakeholders.

Element 7.1.3 Roles and responsibilities are clearly defined, and understood, and support effective decision-making and operation of the service.

- Registration agreement and job description are provided to staff to ensure that they understand their roles and these are regularly supported through mentoring to ensure understanding and support staff to carry out their roles and responsibilities.
- Review meetings are conducted as required to support staff to ensure that their goals are met and they are part of their own continuing professional and personal improvement.
- The Induction process is comprehensive. This is followed up by a performance review, strengths, needs and interests and professional development plan to ensure that their personal, professional and centre goals are met, supported and extended. Staff also meet with management and use Whatsapp to communicate areas of skill and interests that they would like to pursue.
- When required Staff have meetings with the Centre manager that continue until they no longer require it as part of a individual approach to performance evaluation.
- Staff use weekly reflections, to evaluate their practices.

Element 7.2.1 There is an effective self-assessment and quality improvement process in place.

- We use QIP reflection tools and reflection sheets on each quality area. Staff complete these forms and this information is reviewed at lead educator meetings. This is then fed into the QIP by the Manager.
- Families are regularly invited to become a part of the QIP process through email update, a full copy of the service QIP is available to families on the services website and in the foyer.
- We have self-assessment sheets that are completed as part of team reflections and this information is also used to inform the QIP and used for staff to reflect on and inform their practices.
- Staff are responsible for certain quality areas in small groups, and this information is fed back to inform operational practices as well as the the QIP.

Element 7.2.2 The educational leader is supported and leads the development and implementation of the educational program and assessment and planning cycle.

- Educational leader is part of ELA and attends their networking meetings.
- Lead educator meetings promote discussions that lead to revisions and updates of the programming cycle based on experiences of current programming needs and changes. These are documented in the programming review file and all staff are informed of the updates through professional development opportunities, meetings and memos.
- The educational leader meets with staff to support them to reflect on their practice and goals.

Element 7.2.3 Educators, co-ordinators and staff members' performance is regularly evaluated, and individual plans are in place to support learning and development.

- Every staff member has a professional development plan. These are reviewed annually in collaboration with each individual staff member and are based on their reflections and professional conversations. Professional goals are outlined during this process.
- We maintain a record of all staff development to track staff who need to access more professional development opportunities or need ! 44

Key improvements sought for Quality Area 7

Improvement plan

Standard/ element	Issue identified during self- assessment	What outcome or goal do we seek?	Priority (L/M/H)	How will we get this outcome? (Steps)	Success measure	By when?	Progress notes
----------------------	--	-------------------------------------	---------------------	--	-----------------	----------	----------------

7.2.1	We need to find more ways for children families and educators to be involved in the critical reflection of the QIP.	Do have more input form more stakeholders to make the QIP a living document	M	Send out reflection questions to the families and children and educators and put the feedback into the QIP.	That there will be more evidence of family input in the QIP and in the self- assessment and QIP reflection tools.	March 2019	<p>October 2018 - Educators discussed writing down verbal discussions into the QIP reflection tool and evaluating this practice in 8 weeks to check its progress.</p> <p>November 2018 Shuri is working on embedding an app into the webpage so that families can access the QIP in all languages. This will allow them easier access to provide feedback on the QIP</p>
7.2.3	We have some staff who access a lot of support and others who need support to engage in professional development opportunities.	For all educators to engage in professional development and success the support their need to enhance their roles.	M	Discuss professional opportunities with staff at performance appraisal meetings	All educators will be booking in professional development from the resources provided in the staff room. All staff will be feeding back on what they have learnt at staff meetings and adding to a culture of professional learning.	Ongoing November 2019	<p>November 2018 Conducted appraisals and opened the conversation about professional development.</p> <p>November 2018 Booked more in-services based on staff and family input</p>